

前文（11.5 事務局案）について

基本構成

- 1 花巻の特性
- 2 その次世代への継承
- 3 まちづくりの「めざす姿」
- 4 参画・協働による住民自治
- 5 条例制定の宣言

文 案

1 花巻の特性

花巻は、早池峰の風かおる恵まれた自然に包まれた緑と水と湯の温もり溢れるまちです。先人たちは、自然の恵みに畏敬の念を持ち自然と共生するとともに、歴史と文化を守り、郷土を愛する心を育て、「結い」とよばれる相互扶助の精神によって人と人とのつながりを大切にしながら心豊かな生活を営み、市民の精神的な支柱である風土や文化を世界へ発信してきました。

2 その次世代への継承

過去と未来の架け橋としての私たちは、花巻が50年後も100年後も豊かなまちであり続けるために、今、子どもたちと一緒に、こうした恵まれた自然環境や歴史、風土や文化を守り育て、次の世代に引き継がなければなりません。

3 まちづくりの「めざす姿」

私たちは、里山や農村風景、歴史ある街並み等を生かしながら、快適な住環境をつくり、自然との共生が可能な循環型の地域社会の形成を目指し、保健、医療及び福祉の充実を推進してすべての人に優しいまちづくりに努めるとともに、農林業を守り育て、商工業、観光業を育成し、市民が生き生きと暮らすことのできる活力に満ちたまちづくりに努め、みんなが力を合わせて明るいイーハトーブの実現を目指します。

4 参画・協働による住民自治

そのためには、市民一人ひとりが自分で考えて参画してみんなの協働でつくりあげる市民主体のまちづくりを進め、市民、市議会、市の執行機関の適切な役割分担のもとに互いの信頼関係を醸成し、力を合わせて新たな自治のまちを築いていくことが必要です。

5 条例制定の宣言

私たちは、まちづくりに関する基本的事項を共有し、市民が自ら考え、決定し、行動する市民参画と協働のまちづくりを進めることによって真に豊かな地域社会を実現するため、ここにこの条例を定めます。

花巻は、早池峰の風かおる恵まれた自然に包まれた緑と水と湯の温もり溢れるまちです。先人たちは、自然の恵みに畏敬の念を持ち自然と共生するとともに、歴史と文化を守り、郷土を愛する心を育て、「結い」とよばれる相互扶助の精神によって人と人とのつながりを大切にしながら心豊かな生活を営み、市民の精神的な支柱である風土や文化を世界へ発信してきました。

過去と未来の架け橋としての私たちは、花巻が50年後も100年後も豊かなまちであり続けるために、今、子どもたちと一緒に、こうした恵まれた自然環境や歴史、風土や文化を守り育て、次の世代に引き継がなければなりません。

私たちは、里山や農村風景、歴史ある街並み等を生かしながら、快適な住環境をつくり、自然との共生が可能な循環型の地域社会の形成を目指し、保健、医療及び福祉の充実を推進してすべての人に優しいまちづくりに努めるとともに、農林業を守り育て、商工業、観光業を育成し、市民が生き生きと暮らすことのできる活力に満ちたまちづくりに努め、みんなが力を合わせて明るいイーハトーブの実現を目指します。

そのためには、市民一人ひとりが自分で考えて参画してみんなの協働でつくりあげる市民主体のまちづくりを進め、市民、市議会、市の執行機関の適切な役割分担のもとに互いの信頼関係を醸成し、力を合わせて新たな自治のまちを築いていくことが必要です。

私たちは、まちづくりに関する基本的事項を共有し、市民が自ら考え、決定し、行動する市民参画と協働のまちづくりを進めることによって真に豊かな地域社会を実現するため、ここにこの条例を定めます。